

サポートルーム「すなはま」の学び合い活動

なないろデイサービス訪問交流準備

令和4年9月27日(火)

10月のふれあい活動では、二階町にある「なないろデイサービス」との訪問交流を行う予定です。みんなで準備を進めていますので、その様子を御紹介します。



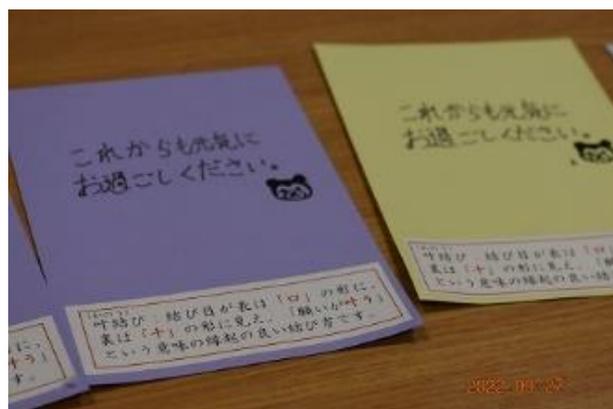
活動場所の多目的ホールです。役割を分担し、それぞれが準備を進めています。



プレゼントのシトラスリボンを作っています。「叶結び」という結び方です。



司会の台本作りです。当日はすなはまの子どもたちが進行していきます。



プレゼントをお渡しする際、袋に入れるお手紙です。



最初と最後に挨拶を行いますので、担当者がセリフをまとめているところです。



こちらがプレゼントの完成品となります。喜んでいただけると嬉しいです。

サポートルーム「すなはま」のふれあい活動

手話活動

令和4年9月26日(月)

9月に予定していた4回の手話活動が終わりました。その時の様子を御紹介します。



指導は手話普及員の野川さんです。手話活動は、毎年取り組んでいます。



最終日には野川さんと一緒に来てくださった諸家さんから手話の解説を聞きました。



教えていただいたのは、食べ物、動物、色、教科などです。皆が一生懸命取り組みました。



途中、野川さんに教えていただいた手話歌「ふるさと」を諸家さんに見ていただきました。



手話歌は、なないろデイサービス、福部保育園、すなはま参観日で披露する予定です。



最後に、すなはまで作ったプラムジャムをお二人にプレゼントしました。

サポートルーム「すなはま」のふれあい活動

梨狩りと野外炊飯

令和4年9月13日(火)

福部町のハシモトフルーツで梨狩りを体験し、午後は岩美町の「いこいの里」で野外炊飯の体験をしました。その時の様子を御紹介します。

【梨狩り】



6月14日に袋かけをした梨を収穫してきました。



梨は台風風の風にも負けず大きく育っていました。



梨園でも梨をいただきましたが、残りはかごに入れて持ち帰りました。お世話になりました。

【野外炊飯】



こちらが「いこいの里」です。設備が整っています。



皆でカレーライスをつくっていただきました。



管理棟の前で管理人さんに御礼の挨拶。天候にも恵まれ素敵な体験ができました。

サポートルーム「すなはま」のふれあい活動

砂像制作体験

令和4年8月30日(火)

砂の美術館より砂を持ってきていただき、スタッフの御指導で砂像制作に取り組みました。その時の様子を御紹介します。



こちらが砂丘の砂に水を入れ、かきまぜたあと押し固めた土台です。25センチあります。



最初に彫刻したいものの輪郭を描き、ペインティングナイフで削っていきます。



粗削りで大体の形ができてきました。モチーフは動物が一番多かったようです。



霧吹きで水をかけながら仕上げられています。耳の部分が難しかったようです。



各自タイトルをつけて完成!! 短時間でしたが一生懸命制作した作品です。



作品は総合教育センターの玄関に並べて展示しています。来所時には是非ご覧ください。

サポートルーム「すなはま」のふれあい活動

和紙あかり制作 No.2

R4. 7. 19 (火)

殿ダムに行ったメンバーで和紙あかりの制作に取り組みました。その時の様子を御紹介します。



青谷和紙工房から和紙を選んで木枠のサイズにカットしていきます。



切った和紙を木枠に合わせていきます。



木工用ボンドで貼り付けていきます。木枠の形は不揃いなのでここが大変です。



指導は教育指導員が行いました。



すなはまの児童生徒の共同制作ですが、今回は保護者にも入っていただき作業しました。



このあと12月までに完成させ青谷の和紙工房にて和紙あかり展の審査をしていただく予定です。

サポートルーム「すなはま」のふれあい活動

殿ダム見学

R4. 7. 19 (火)

一級河川袋川の上流にある殿ダムを見学してきました。その時の様子を御紹介します。



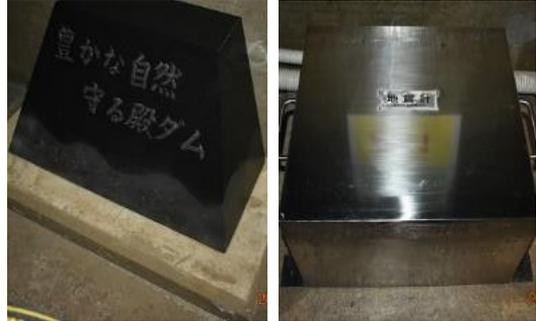
管理支所1階資料室ではダムの歴史や構造をパネルや模型で見ることができます。



この日のダム貯水量はリアルタイムで表示されていて68%になっていました。



ダムの真下まで階段で降りていきます。



降りていくと定礎や地震計がありました。



監査廊です。漏水などを点検されます。



管理支所まではインクラインで昇りました。



ダムの貯水側は天然の岩石が7.5mの高さまで積みまれています。



下流側は採石場でとれた石を積んでいるそうです。大迫力のロック式ダムでした。

サポートルーム「すなはま」の学び合い活動

プラムジャムづくり

R4. 7. 13 (水)

すなはま農園で収穫したプラムを使ったジャムづくりの様子を御紹介します。



すなはま農園のプラムの木に今年もたくさんの花が咲きました。



いい天気が続きとても大きな実ができました。赤く色づいたものから収穫していきます。



収穫したプラムはそのまま鍋に入れ時間をかけて煮ていきます。



ある程度煮詰めてからタネを取り除いていきます。



ガラス瓶はジャムを入れる前と入れた後に2度鍋で煮沸。しっかり消毒しました。



ジャムを入れた瓶にはオリジナルのラベルを貼って見事に完成しました(^^)!

サポートルーム「すなはま」のふれあい活動

中国電力ネットワーク出前講座

R4. 7. 12 (火)

中国電力ネットワークの出前講座で様々な発電の仕組みを学びました。実験の後は電気ブランコの工作もあり、楽しく学ぶことができました。その時の様子を御紹介します。



松江市から来ていただき、様々な実験装置を見せていただきました。



こちらは磁石を手で回す装置と圧力鍋から出てくる蒸気でタービンを回す装置です。



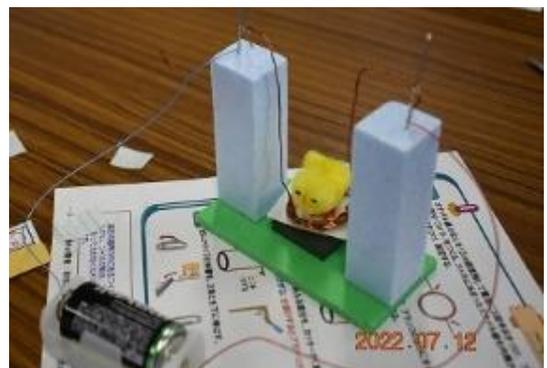
生徒たちはモーターを回したり、うちわであおいだりして発電に挑戦しました。



発電の実験後は、電気ブランコの工作に挑戦しました。



手順に従って組み立てていきます。途中丁寧に説明していただきました。



ヒヨコを乗せたコイルが見事に前後に揺れてかわいい実験となりました。

サポートルーム「すなはま」のふれあい活動

傘踊り体験

R4. 7. 12 (火)

当センターの体育館で、傘踊り「きなんせ節」に挑戦しました。その時の様子を御紹介します。



こちらが踊りに使う傘です。当センターに保管してあるものを使いました。



踊りの指導は、教育指導員の国政先生が行いました。



初めての人も個別指導で上手に傘を回せるようになってきました。



難しい個所を何回も練習して…。次第に揃って踊れるようになりました。



最後は隊形を変えてとても綺麗に踊れるようになりました。



7月22日から、すなはまも夏休み期間に入ります。ここまで皆さんお疲れ様でした。

サポートルーム「すなはま」のふれあい活動

山陰海岸ジオパーク見学

R4. 7. 5 (火)

浦富海岸散策のあと、山陰海岸ジオパーク海と大地の自然館で、日本列島誕生の壮大なドラマを学習してきました。その時の様子を御紹介します。



網代から浦富まで続く遊歩道を歩き、景勝地「千貫松島」まで行きました。



花崗岩が浸食されてできた奇岩や洞門、おもしろい断崖など迫力満点の絶景でした。



山陰海岸ジオパーク海と大地の自然館では笠木専門員さんに解説してもらいました。



館内はジオパークの成り立ちが学べる地学・生物の展示がたくさんありました。



貝を直接手で触れながら学習できる体験コーナーもありました。



自然館の裏から海に出ることができます。白くきれいな砂浜が続いていました。

サポートルーム「すなはま」の学び合い活動

和紙あかりの共同制作

R4. 6. 28 (火)

鳥取市あおや和紙工房から来ていただいた林田さんの御指導で、因州和紙あかり展を目標にした共同制作が始まりました。その時の様子を御紹介します。



最初に和紙を貼る骨組みを作るために、木の枝を集めました。



木工用ボンドで大小さまざまなサイズの木枠を作っていました。



カラフルな和紙を和紙工房さんに準備していただきました。とても綺麗ですね。



児童生徒が和紙の色を決めて、切り貼りして行きました。



木枠のサイズは小さいものが多いのでパッチワークのようにつないでいく予定です。



仮置きしてみると、とても素敵な感じになってきました。完成が楽しみです。

サポートルーム「すなはま」のふれあい活動

調理実習(弁当づくり)と缶バッジづくり

R4. 6. 21 (火)

今回のふれあい活動は午前中に弁当づくり、午後からは缶バッジづくりに取り組みました。その時の様子を合わせて御紹介します。



参加者はお米持参です。炊いてからワカメごはんにしました。



鶏肉や野菜を切り、ジャガイモはゆでたあとポテトサラダにしました。



それぞれ持参した弁当箱に各自がおかずを詰めていきました。これで完成です!



午後は総合教育センターの専用機械を使いマイ缶バッジづくりに取り組みました。



絵柄は自分のお好みです。絵をはさみ最後にカバーフィルムをつけてプレスします。



こちらが完成品です。いずれもかわいい絵柄で心が癒されます。

サポートルーム「すなはま」のふれあい活動

砂丘ビジターセンターの見学と砂丘散策

R4. 6. 14 (火)

鳥取砂丘ビジターセンターで風紋やスリバチのしくみを学習し、砂丘散策では砂丘特有の植物や追後スリバチなどの地形を見てきました。その時の様子を御紹介します。



最初に、世界で一つしかない実験装置で風紋ができる様子を見せていただきました。



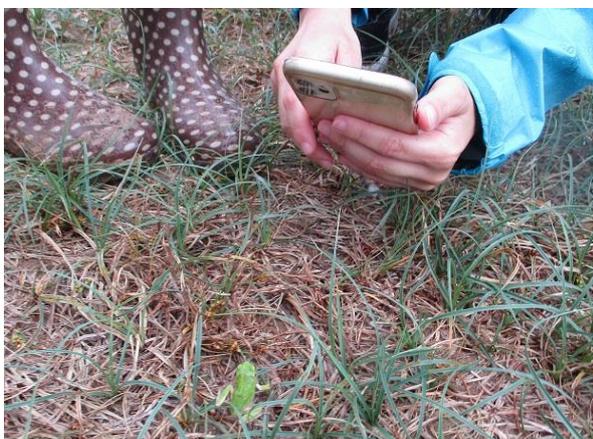
展示室では、常設展示の他、日本全国から集められた鉱物を見ることができました。



砂丘地の植物は根に特徴があります。それらを比較する展示もありました。



砂丘散策では、5万年前に堆積した大山火山灰層が露出している場所にも行きました。



砂丘オアシスではアマガエルを発見。砂丘にもカエルがいるとは驚きでした。



砂丘解説はガイド職員の石川さんです。丁寧に対応していただきありがとうございました。

サポートルーム「すなはま」のふれあい活動

梨の袋かけ体験

R4. 6. 14 (火)

福部町のハシモトフルーツ(梨園)に出かけ、梨の袋かけ体験をさせていただきました。その時の様子を御紹介します。



小袋がかけてある手のひらサイズの梨に大袋をかけていきます。



大袋をかけた梨は9月に収穫予定です。目印に自分たちの名前を書きおきました。



橋本さんから袋かけの要領を聞いたあと1人4袋ずつかけていきました。



今回袋をかけたのは20世紀梨ですが畑には19種類の梨が植えてあるそうです。



袋かけは、この大袋をかけるのと終わりだそうです。9月には収穫に行きます。



ハシモトフルーツさんには大変お世話になりました。ありがとうございました。

サポートルーム「すなはま」のふれあい活動

真教寺公園のボランティア活動

R4. 5. 31 (火)

鳥取市戎町の真教寺公園でボランティア活動に取り組んでできました。動物たちとのふれあいもあり楽しい時間となりました。その時の様子を御紹介します。



最初に動物飼育員の稲田さんから御挨拶をいただき作業をスタートさせました。



ヤギの飼育小屋では昨日からの汚れを洗い流してきれいにしました。



モルモットです。コロナ感染の警報が緩和され、ふれあい活動が再開しました。



通路の草取りです。短時間でしたが環境整備にも協力して取り組みました。



最後にモルモットのエサづくりです。様々な野菜をカットして作りました。



オウム科のキバタンです。エーちゃんは歯ブラシが大好き。頭をゴシゴシ(^^)

サポートルーム「すなはま」のふれあい活動

太閤ヶ平登山

R4. 5. 24 (火)

太閤ヶ平(本陣山)まで行ってきました。いい天気となり、遠く大山まで見ることができました。その時の様子を御紹介します。



鳥取東照宮の鳥居を通過して参道へ入ります。ここから3.5キロほどで山頂です。



熊鈴をつけて登る途中、大宮池で一休みしました。錦鯉がたくさんいました。

8



多くの市民が散歩やランニングに利用する有名なハイキングコースです。



山頂からの眺めは素晴らしく、西には大山、東には河合谷高原が見えます。



すぐ近くに久松山が見えます。秀吉はここで陣をはり兵糧攻めを行いました。



本年度も見事に登頂できました! 久松山と本陣山に隔年で登っています。

サポートルーム「すなはま」のふれあい活動と学び合い活動

調理実習とまんだらぬり絵

R4. 5. 17 (火)

本年度第1回目の調理実習は、「春の収穫を楽しもう!」と題して炊き込みご飯と絹さやエンドウの卵とじを作りました。午後の活動と合わせて御紹介します。



調理に入る前に作り方を説明しました。
場所は創造活動教室です。



食材は参加人数に合わせて購入します。
すなはま農園で収穫した野菜も使いました。



調理は分担して作り、人数に合わせて
お皿に盛りつけていきます。



完成しました! もやしの風味和え、み
そ汁、プリンも手作りで。



午後の学び合い活動の様子です。好みの
まんだら模様の色をつけていきました。



細かい作業でしたが、彩りよく素敵な
作品に仕上がりました。